受験算数の基礎



試行力問題~子どもから大人まで~

für die Authahmeprüfung

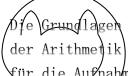
カードで作る整数の差・2

②, ③, ⑤, ⑦, ⑧の5枚のカードから4枚を並べて、2378、5823といった4けたの整数を作ります。そして、これらの整数の大きいほうから小さいほうを引き算した答え(「差」といいます)を出します。例えば、2378と5823の差は、5823-2378=3445です。

(1)差が382となる整数の組をすべて答えなさい。

(2) 差が465となる整数の組をすべて答えなさい。

受験算数の基礎



試行力問題~子どもから大人まで~

für die Aufnahmeprüfung

カードで作る整数の差・2

- (1) 785328235, 287523257
- (2) 537225837, 527325738, 328723752, 735827823
- (1)小さいほうの整数に382を足すと大きいほうの整数になるので、たし算で考えます。下の筆算のエに2から順に数字をあてはめていきます。

よって、7853と8235、2875と3257です。

(2) 同様に、たし算で考えます。下の筆算の工に2から順に数字をあてはめていきます。

よって、5372と5837、5273と5738、3287と3752、7358と7823です。